

自昭和十九年十月一日
至昭和十九年十月三十一日

陣中日誌

(第六號)

22380

~~25~~
沖繩

獨立混成第十五聯隊第二中隊



土月日曇

一 點心 並里附座此構茶

中絶無回頭

即本部計畫

受領

一天命令

大隊命令

別紙

第一大隊命令

一 二 三 四

大隊命令

一 當分間日課時限ヲ凡ノ如ク規定ス

記

〇六〇 起床及日朝美呼

一七〇 作業中止

〇七〇 朝 食

一八〇 夕 食

〇八〇 作業開始

二〇〇 日夕美呼

一二〇 昼 食

二二〇 消 燈

一三〇 作業開始

一四〇 閉門及掃除ノ後ノ如ク定メテ一五〇ヨリニ〇〇迄三分一以

以下録返

人員 總員三名 事故工名 現在一八名

事故内拜火隊本部勤務三名

七月二日 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

三三三 三三三 三三三 三三三 三三三 三三三

大隊命令

大隊命令

一 七月二日 紀元節 各隊毎 遠拜式ヲ舉行スルト共ニ中隊
長ノ精神訓話ヲ實施シ 式終リ後ハ將兵ヲニ休養セシムルニ
猶 七月五日 日曜日ハ 平常通ニ服務スヘシ

二 大隊ハ 七月五日 對戰車肉薄攻撃ニ 関スル幹部教育ヲ
尤モ 通ニ實施ス

依テ 各隊分隊長以上ハ 同日一ニ 三ニ 三ニ 大隊本部ニ 集合スヘシ

凡 記

口時 七月五日 一四〇〇

場所 謝花園 民智學校附近

教官 松村中尉

練習員 各中隊分隊長以上

備考 教官ハ 向日道ニ 必要ナル 助手並ニ 其他必要ナル 材料費
料ヲ 準備スヘシ

練習員ノ 服装ハ 徒手 帶剣 卷脚絆 トシ 各隊ニ 於テ 準備
スル 由ニ 成資材並ニ 參考書 (筆記具) 携行ノコト

一 散砲 發火 對シ 貴重ニ 檢査スル 件

二 新陣地 取備 要因 提出スル 件

三 監視哨 取置 要因 提出スル 件

人員 總員一三名 事故三名 現在一三八名

七月二日 紀元節 各隊毎 遠拜式ヲ舉行スルト共ニ中隊
長ノ精神訓話ヲ實施シ 式終リ後ハ將兵ヲニ休養セシムルニ
猶 七月五日 日曜日ハ 平常通ニ服務スヘシ

二 大隊ハ 七月五日 對戰車肉薄攻撃ニ 関スル幹部教育ヲ
尤モ 通ニ實施ス

依テ 各隊分隊長以上ハ 同日一ニ 三ニ 三ニ 大隊本部ニ 集合スヘシ

口時 七月五日 一四〇〇

場所 謝花園 民智學校附近

教官 松村中尉

練習員 各中隊分隊長以上

備考 教官ハ 向日道ニ 必要ナル 助手並ニ 其他必要ナル 材料費
料ヲ 準備スヘシ

練習員ノ 服装ハ 徒手 帶剣 卷脚絆 トシ 各隊ニ 於テ 準備
スル 由ニ 成資材並ニ 參考書 (筆記具) 携行ノコト

一 散砲 發火 對シ 貴重ニ 檢査スル 件

二 新陣地 取備 要因 提出スル 件

三 監視哨 取置 要因 提出スル 件

人員 總員一三名 事故三名 現在一三八名

七月二日 紀元節 各隊毎 遠拜式ヲ舉行スルト共ニ中隊
長ノ精神訓話ヲ實施シ 式終リ後ハ將兵ヲニ休養セシムルニ
猶 七月五日 日曜日ハ 平常通ニ服務スヘシ

二 大隊ハ 七月五日 對戰車肉薄攻撃ニ 関スル幹部教育ヲ
尤モ 通ニ實施ス

依テ 各隊分隊長以上ハ 同日一ニ 三ニ 三ニ 大隊本部ニ 集合スヘシ

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

二、中隊の一部編成替り実施ス

方針「基々来ルナリ」此カ完了ヲ期セントス
 各隊ハ十日迄ニ現在現居シテル箇所ハ速カニ三角舎
 暮舎或ハ空家等ニ転居セシムヘシ
 予ハ謝花國民學校ニ在リ

第一大隊長 野崎大尉

會報

一 煙取回間ニ於ケル成果ノ件
 二 三號砲彈習見學ニ関シ第五次一三、一四、一五、一六日ニ第六次
 夫、十七日、十九、二十日ニ夫々變更ナル

人員

總員一三名 事故三名 現在一八名
 並里附近陣地構築

會報

一 各隊ハソコヲ兵舎設置ノ件

人員

總員一三名 事故三名 現在一三名
 並里附近陣地構築

並里

二 中隊ハ大隊命令ニ基テ地方民ト混住ヲサゲテ不取散空家
 ニ転居スヘリ準備ス

人員

總員一三名 事故三名 現在一三名
 並里附近陣地構築

並里

二 一五〇〇中隊ハ空家ニ転居完了
 二 一五〇〇中隊ハ神大尉転居情況ニ察シ爲来隊一六三
 隊ス

人員

總員一三名 事故三名 現在一三名
 並里附近陣地構築

並里

二 一五〇〇中隊ハ事故連絡ヲ爲聯隊本部ニ送ルハハ
 大隊命令

人員

陸軍少尉 山崎 黄
 右勤督詰同 巡察將校ヲ服務スヘシ

人員

總員一三名 事故三名 現在一三名

首上言要一軍前中兵隊被服ハケ入キ右休養

五 三 西嶋軍曹軍務教育ノ為本團司令部分遣

獨立混成第十五聯隊司令部令

陸軍軍曹 西嶋 忠

右者軍務教育ノ多ク上月十五日ヨリ上月十六日ニ至ル間本團司令部分遣ヲ命ズ

成而上月十日ハ本團司令部ニ至ルハシ

大隊急造担架製作ノ件

大隊急報

上月十日 陣地構築

並 謝花校ニ於テ実施セルハ號演習專習ノ為

中隊長以下將校下士官全員出張一九日帰隊ス

大隊急報 將校下士官 特種技能調査ノ件

人員 總員一三名事故四名現在一七名



事故内訳 大隊本部事務官三名 隊員四名

上月十日 並里對近陣地構築

並 中隊一部ヲ以テバシラフ兵舎建築準備ス

獨立混成第十五聯隊司令部令

引紙計畫ニ基テ上月十六日七ノ兩日地区内對砲築地敷

物資累積預元ヲ巡視ス

第二中隊 陸軍上等兵 西島 弘

右上月十五日ヨリ部隊本部經理室ニ於テ勤務スヘシ

大隊司令部

本職明テ各隊ノ砲塚施設及物資累積情

況ヲ先記帳簿ヨリ巡視ス

凡 札

嘉祥寺一△三七一 大堂原一△二五八五一 東上原

内當北側高地一△六一西側高地一屋比久原

大隊急報 遊兵遊砲陣地備付ノ件

第一師団司令部 陣地構築並に兵舎建築
獨立隊隊長第十五聯隊司令部
陸軍中尉 松村彦一

右明子丸・伊江島地之隊ノ定規ニ対戦車肉攻査閱
見學ノタメ一泊ノ予定ヲ以テ伊江島ニ出張シ命ス

大隊司令部 一寒水原區務室一対開砲中
人員 總員一三名 事故四名 現在一三名

青森精 一〇七〇 対戦車肉攻査閱見學ノ爲伊江島ニ出張ス
並 日 二午前兵器被服ヲ入午台休養

大隊司令部 大隊命令
一 独混作命第七〇號ニ依リ築城材料以探勤務員
シテ各隊ヨリ兵一名ヲ差出服務セムヘシ

土月十八日 大隊命令追加
陸軍中尉 菅原 宗

人員 右師団司令部 巡察特務トシテ服務スヘシ
人員 總員一三名 事故四名 現在一三名

青森精 一師団司令部 中隊全員兵舎建築作業
並 日 二 動機ニ因テ對空射撃部隊對空監視ヲ設置警戒ヲ嚴ス
二二〇〇 伊江島出張中ノ中隊長指揮隊

人員 總員一三名 事故四名 現在一三名

青森精 一師団司令部 對空射撃部隊對空監視哨ヲ設置警戒ヲ
並 日 二 動機ニ兵舎建築作業

人員 總員一三名 事故四名 現在一三名
二〇八三 中隊長大隊本部ニ出張一九〇〇 行隊ス

青森精 一師団司令部 對空射撃部隊對空監視哨ヲ設置警戒ヲ
並 日 二 動機ニ兵舎建築作業

人員 菅原少尉 日地ニ巡察特務トシテ服務
大 總員一三名 事故四名 現在一三名



予... 周射空射部隊並... 射空監視用... 設置...

並... 兵舎建築作業

人員... 總員三名... 現任一名

予... 射空射部隊並... 射空監視用... 設置...

五... 兵舎建築作業

予... 上瀬左尉軍務部部長... 講話出席... 為名護

出張一九〇〇隊

四... 中隊長以下將校全員... 隊長統裁幹部教育...

為二五八五高地附近出張

獨立混成第五聯隊司令部

一月一日ヨリ一月三日ニ至ル間別紙計畫ニ依リ射戰車

内文査閲ヲ定メス

大隊命令

一月三日ヨリ別命アルニテ本部及各隊ノ外出ノ間ニハ

大隊命令

通心符ハシ

目的... 軍慰安所及軍寮ヲ使用セシム

2. 外出許可人員... 各隊人員三分一以内

3. 外出區域... 謝花地内(各隊駐屯地、謝花地ニ通過

スル道路ヲ含ム)

4. 外出時限... 一三〇分以後トシ帰營時刻ニ因リテ軍隊

内務令ニ依ル

5. 服裝... 北地ニ駐屯地規程ニ依ル

6. 外出日... 日曜ノズル月曜本三ノ間以下録名シ

(但シ上曜ヨリ除ク)

但シ都合ニ依リ各隊ニ於テ其ノ外出日ヲ交代スル事ヲ得

各隊ノ内務掛准尉... 外出簿ヲ製シ上外出前日迄ニ外

出着せし者ノ氏名ヲ記入セシメ其後ニ於テ中隊長ノ新

可ク得ルニトス

...

...

大隊會報	之各隊回番(口直)士官、外出簿、依り外人員ヲ承知シ且 台之、服装検査、実施スヘシ 之、為各隊各、外出服装検査、集合同場所ヲ規定シ 確定シ、実行シ、因、無届、ヲ外出スルカ如キ者、皆禁テラシムヘシ 朔三日ヨリ本部所掌謝花、野崎隊軍察ヲ開板ス 開板時刻ハ一三〇〇—一七〇〇ト物品販賣時間一五〇〇—一七〇〇ト
人員	總員一三名 事故四名 現在一三名
主	一 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 二 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 三 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 四 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス
要領	大隊命令(十日三日迄也)
大隊命令	第一中隊 陸軍准尉 土棚 藤一 以下省略 石本三郎 軍法務部次長 諸君ニ出席、多ク、即日歸隊ノ旨

(附録・要領)

人員	定テ以テ名護所隊第一八八〇部隊ニ出張シ命ス 總員一三名 事故四名 現在一三名
主	一 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 二 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 三 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス 四 對空射擊部隊及對空監視哨ヲ設置警戒ス
要領	北地三隊命令 一 部隊、情勢ニ即應スル為對戰車内攻資材、整備 及之、取扱、教育ヲ實施ス 二 兵器委員ハ三日午前第一大隊同キ右第二大隊ノ下ニ 以官以上全員、對シ前項教育ヲ担任實施スヘシ 三 第一線兩大隊ハ練習員トシテ下ニ官以上全員ヲ集合シ兵 器委員ノ教育ヲ受ケラシムヘシ 以下省略
大隊會報	一 將校ニ與ル問題、件 二 總員一三名 事故四名 現在一三名



首長官	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
五	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
受	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
人	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
大隊司令	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス

北地三隊司令 渡久地

一 獨混五作命第六九號ノ白晝戰備ハ之ヲ中止ス

北地三隊長 美田大佐

總員一三名 事故四名 現在一三名

一 午前中肉攻受用準備 予右一部休養他受用準備

獨混混成第十五聯隊四四命令

一 本職明三九日第一大隊ノ實施スル軍官民合同演習指導

一 謝花方面即日停隊ノ予定ヲ以テ出張ス 以下省略

大隊司令 一 明三九日一公用ノ外外出ヲ禁ス



大隊司令	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
五	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
受	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
人	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス
大隊司令	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス

北地三隊司令 渡久地

一 獨混五作命第六九號ノ白晝戰備ハ之ヲ中止ス

北地三隊長 美田大佐

總員一三名 事故四名 現在一三名

一 午前中肉攻受用準備 予右査閲予行由攻受用準備

大隊司令	一 砲兵隊 砲對空射撃部隊並に對空監視哨ヲ設置警戒ス

北地三隊司令 渡久地

一 獨混五作命第六九號ノ白晝戰備ハ之ヲ中止ス

北地三隊長 美田大佐

總員一三名 事故四名 現在一三名

一 午前中肉攻受用準備 予右査閲予行由攻受用準備

獨混混成第十五聯隊命令

一 謝花方面即日停隊ノ予定ヲ以テ出張ス 以下省略

大隊司令 一 明三九日一公用ノ外外出ヲ禁ス

二 情勢に即應スル訓練ヲ実施セントス

三省略

四 各隊ハ厄配人員ヲ明テ白ハシヨク。此・本部國民學校ニ差
出シ渡辺中尉ノ指揮下ニ入ラシメ新任地ニ先行シ引継及

故營ニ任セシムヘシ

將校 第一大隊 山谷少尉

下士官兵 第一大隊 兵 二名

以下省略

先發者ノ服裝ハ個人裝備ヲ完備シ履具悉皆管杖
料、他ヤ白分ノ糧秣ヲ携行セシムヘシ

五 各隊ハ移送準備ヲ完整スルト夫・專ラ情勢に即應

ノ訓練ヲ実施スヘシ

某種彈藥糧秣等ノ現位置ヨリ運搬ニ用シテ夫・別ニ指示入
大・現・計畫中ノ討戰車内收ノ査閲ハ一時延期ニ實施時期

別命ス

七 以下省略

大傳會報 一 防空地獄中研究報告ノ件

人員 總員一三名 事故四名 現在一三名

之有テ百 一 山谷少尉以下二名先發トシテ出發

並 里 一 独混テ命第七四號ニ依テ教育專習員トシテ中隊

長以下下士官以上全員謝花ニ出張一七〇番隊ス

云内政受用準備ス

人員 總員一三名 事故七名 現在一四名

事故内訳

大傳會報本部事務員一名
先發隊三名

第一大隊命令 謝 二、一、二〇〇

一 大隊ハ伊野波ニ在ル旅團砲兵陣地構築
完了マテ第三中隊主力ヲ以テ該陣地ヲ

援護セントス

二 第三中隊ハ主力ヲ以テ 237 高地 | 屋
比久原附近ニ亘リ陣地ヲ構築シ砲兵陣

地ヲ援護ニ任スルニ

三 予ハ謝元國民學校ニ在リ

第一大隊長 野崎 大尉

下達法 印刷配布

各中隊 旅團砲兵隊